



SHONAI

PRIDE



MISSION

私たちの使命（経営理念）

安心・安全・おいしい農産物を無駄なく価値ある形で提供し、
世界中の人々にお届け、健康と幸せの実現、農業従事者の所得向上の実現

VISION

あるべき姿（経営方針）

新たな農業革命で人々を幸せに ～ 農業の力で全方位幸せを実現する ～

VALUE

大切にしている行動（行動指針）

革新と挑戦・・・常に現状を見直し、チャレンジする心

学ぶ心と思考・・・新しい技術の獲得と無限のアイデア創出

個の成長と協調性・・・組織全体の成長を目指す

事業概要



酒田が本社、鶴岡支所、東京スタッフ2名、
シンガポール在中連携1名、スリランカ政府連携・ベトナム在中1名
役員3名、正社員12名、パート48名、
就労型支援施設A・B型

シルバー人材

パート社員、派遣社員、農業で独立を目指す研修生10名の受入

内容について

①農産物の生産販売

(大根2000t(50ha)あつみかぶ450t(20ha)お米200t(40ha)その他野菜)

丸亀製麺おろし9割 生産量日本一

CO2削減米

②加工事業(カット野菜事業)

(千切り大根、SHONAIPRIDE SUSTAINABLE商品 アップサイクル商品)

③輸出事業

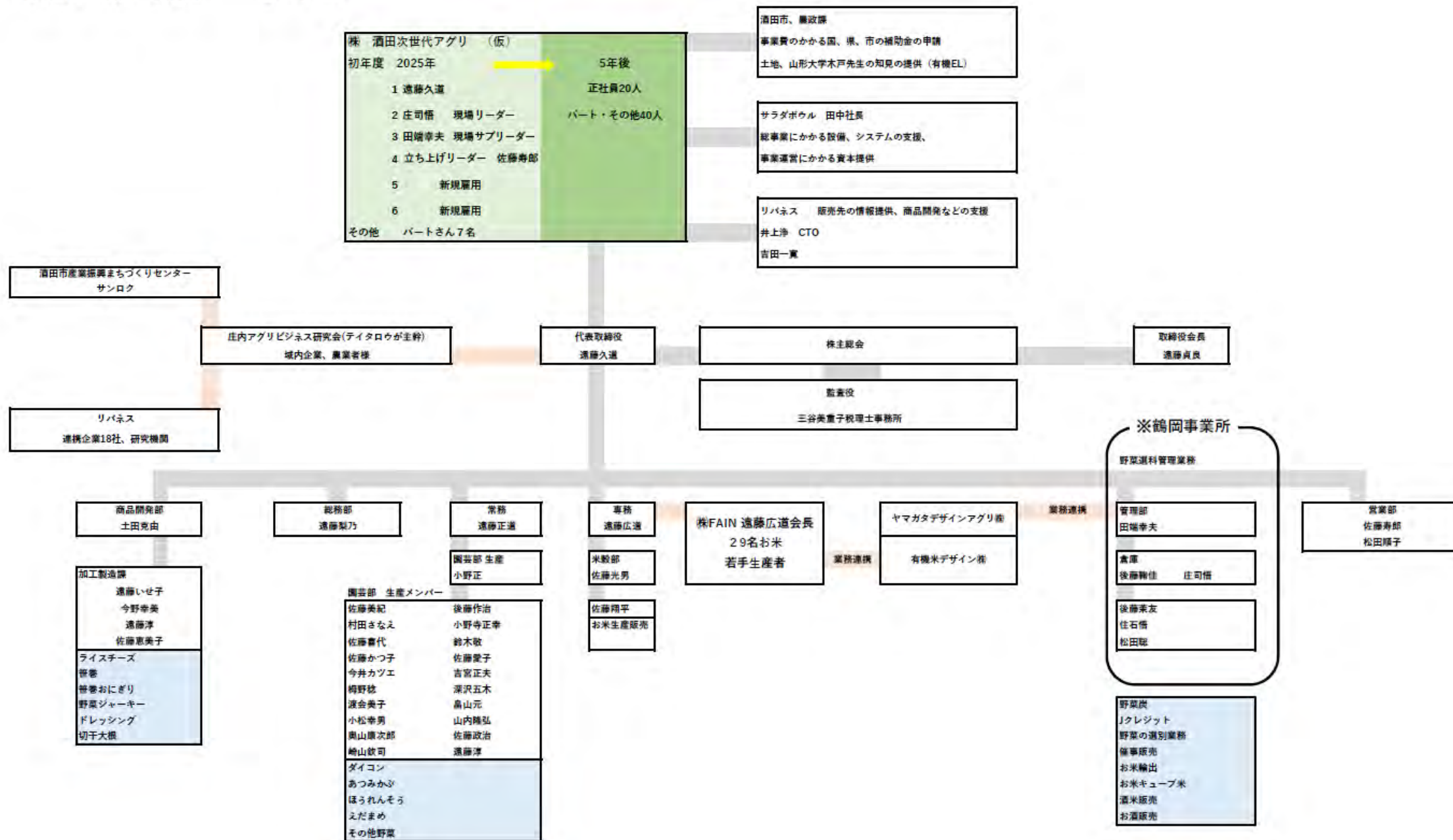
(酒田港利用シンガポール、台湾、香港、アメリカ、イタリア、スリランカ)

④ライスチーズ開発・販売(農業革命!!)

会社沿革とプロフィール

- 1982年 酒田市 旧松山町 農家の長男として生まれる
- 2001年 酒田東高校卒（サッカー部・理系・物理・数学得意）
- 2005年 山形大学農学部生物環境学科卒（土壌物理を研究）
- 2005年 (株) マルハチ(浅漬の漬物メーカー)入社 原料課へ配属
地域農家300軒、日本国内、海外タイへ農業指導、全国の野菜仕入
- 2010年 (株) マルハチを退社、農業の道へ
- 2011年 えだまめサミット全国4位受賞
- 2017年 (株) 農園 貞太郎 設立
- 2020年 SHONAI PRIDE構想 集荷場、事務所完成
- 2020年 鶴岡拠点開始 鶴岡湯野沢倉庫 ヤマガタデザイン様との連携
- 2022年 庄内アグリビジネス研究会発足 サンロク様・リバネス様との連携

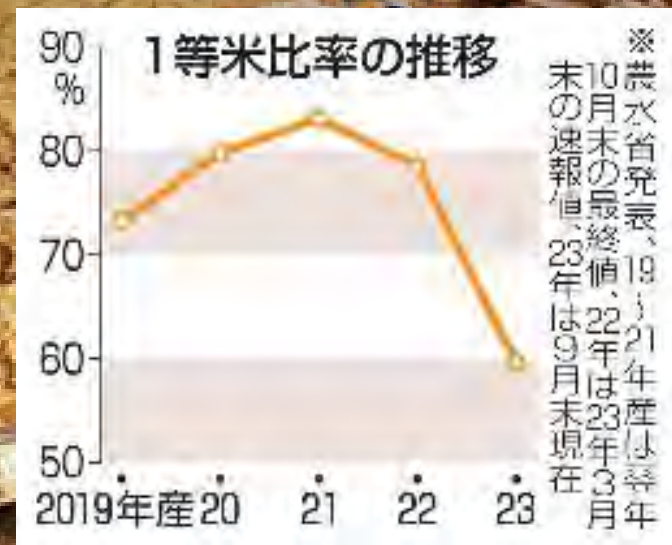
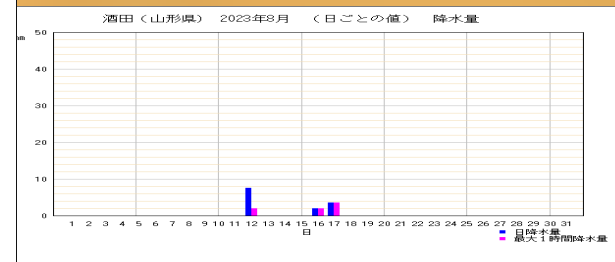
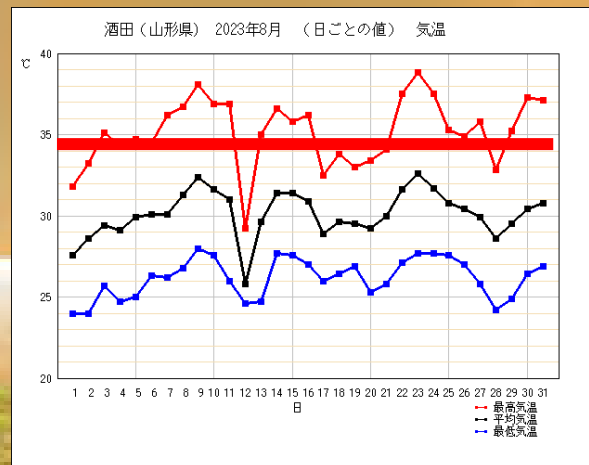




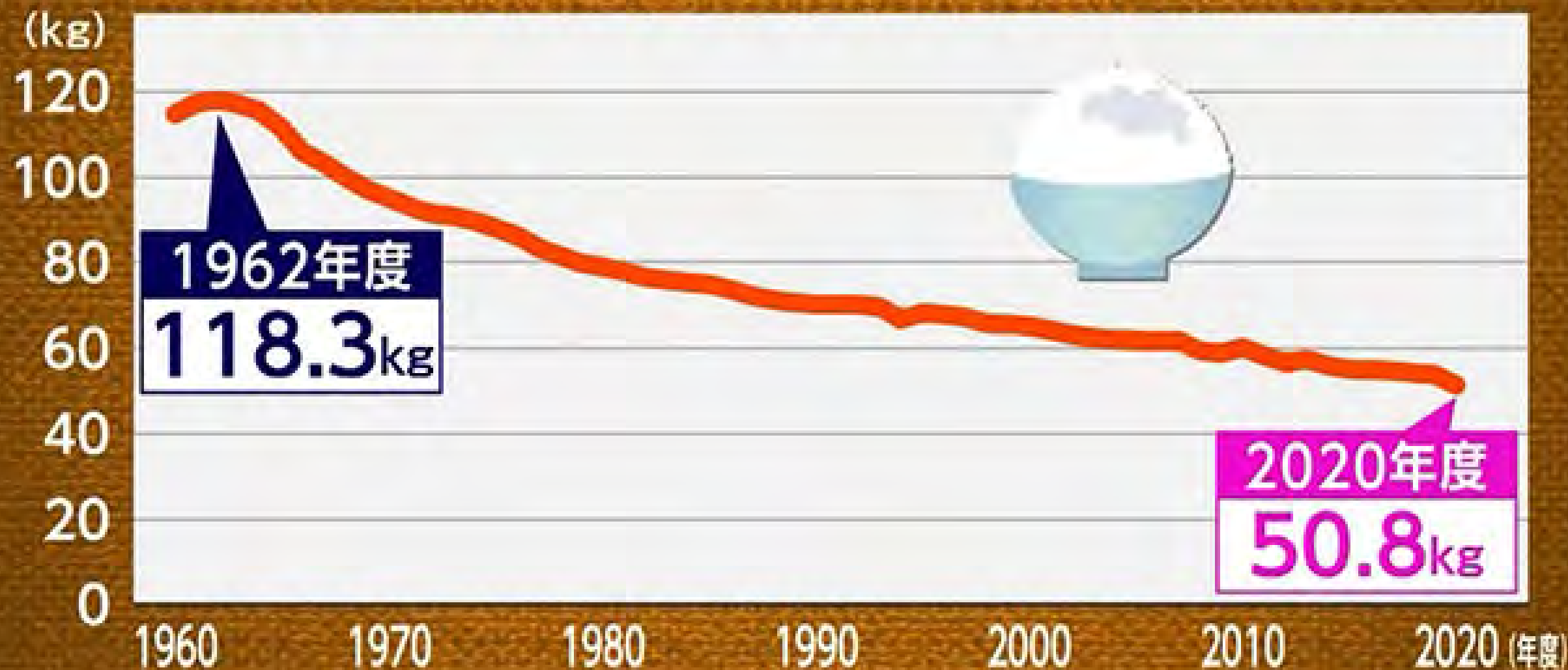
山形県庄内地方の**庄内平野・庄内砂丘**にて農産物を生産。
北には**鳥海山**（出羽富士）。南には**月山**。その間に**最上川**が流れ、
河川の堆積により、**庄内平野**が誕生。西側には、**日本海**
恵まれた大地、沸き水、里山、資源に溢れている。



温室効果ガスによる地球温暖化



国民1人あたりの米の消費量



農業革命の大きな2つのテーマ

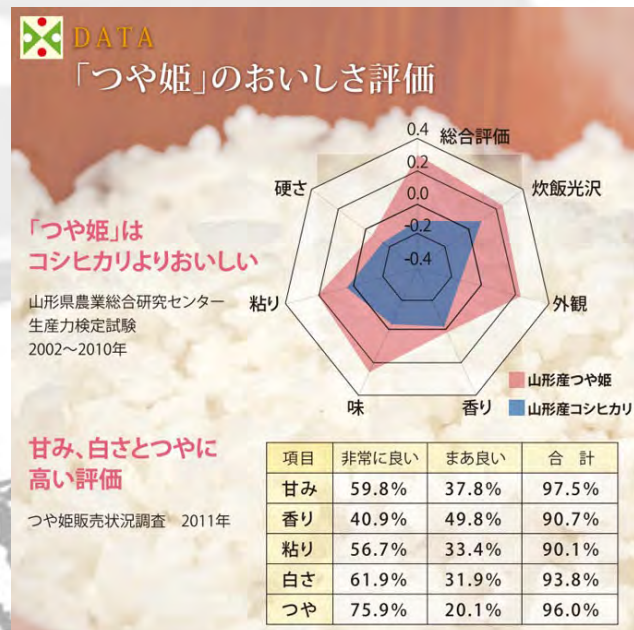
① 温室効果ガス削減（CO₂やCH₄やN₂O）

② お米消費量の増加
規格外お米の消費促進→ライスチーズ

世界市場について
ヴィーガンチーズ需要の増加
特にモッツアレラチーズ需要の増加

ライスチーズの原料は・・・？

美味しいお米＋CO2削減米



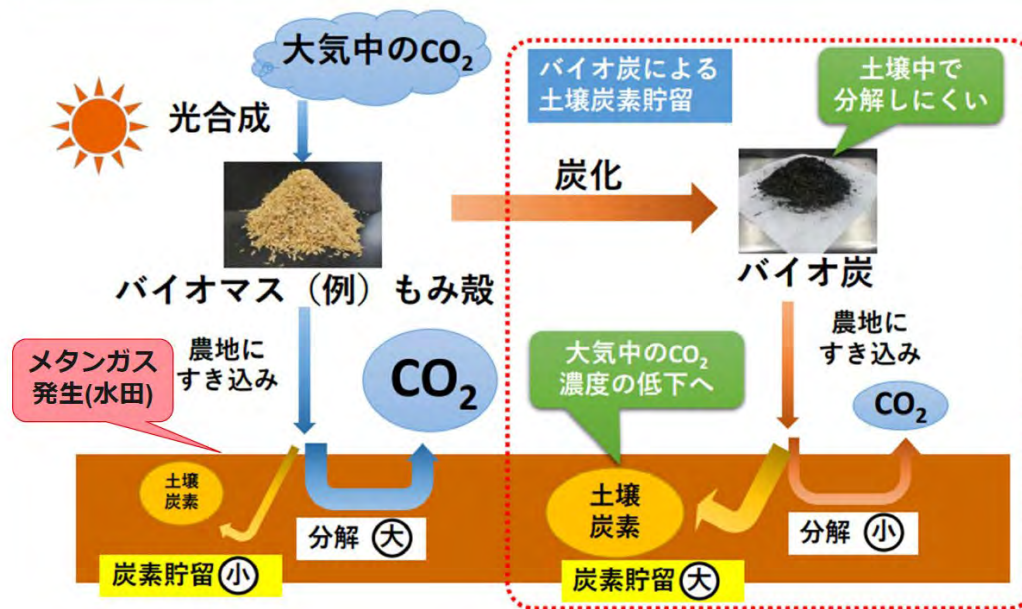
玄米たんぱく質含量
乾燥7.5以下の基準



○ バイオ炭(籾殻くん炭) の貯留方法

丸紅×テイタロウ
Jクレジット販売開始

1t/co2 数万円



密閉式BC炭化ユニット (2021年～)

土窯の手法をユニット化した移動可能な製炭炉



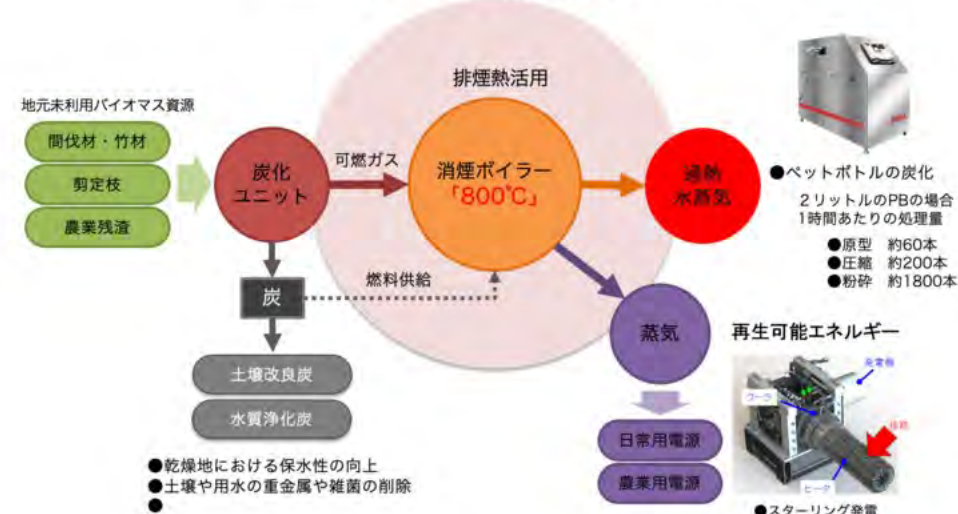
漂着ペットボトルを炭化し、資源循環を

今回のプロジェクトでは、海洋プラスチックゴミの約4割を占めるペットボトルを、地元で使われていない農業残渣や未活用材などのグリーンウェイストによって炭化することで、ゴミを減らしながら、環境にやさしいエネルギーの地産地消を実現します。

現在想定している炭化炉では、2ℓのペットボトルを、潰した状態なら1時間あたり200本程度、炭化することが可能です。



新しい「密閉式BC炭化ユニット」が生み出す
「800℃」を創熱する消煙ボイラーが可能にする
新たな「炭化カシステム」



つや姫・雪若丸【 1 kg 】たべると CO2削減 1.9 kg

つや姫で作った
除菌ウェットティッシュ
もサービス！！

農産物10kgあたりの温室効果ガス排出削減量（CO₂換算値）

GHG削減率（対標準値）※マイナス表記が削減分、プラス表記は増加		
GHG削減率（対標準値）	削減量	割合
合計	-18.95 kg-CO ₂ e/10kg	-103.98%
農薬	-0.71 kg-CO ₂ e/10kg	-89.5%
肥料	-0.91 kg-CO ₂ e/10kg	-75.6%
プラスチック資材	-0.01 kg-CO ₂ e/10kg	-93.0%
燃料・電力	-2.63 kg-CO ₂ e/10kg	-89.2%
土壌N ₂ O	-0.59 kg-CO ₂ e/10kg	-90.6%
水田CH ₄ *	-11.55 kg-CO ₂ e/10kg	-89.2%
残渣焼却	+0.16 kg-CO ₂ e/10kg	+100.0%
土壌への炭素貯留（マイナス分）*	-2.72 kg-CO ₂ e/10kg	-835.7%



*水田由来CH₄は米のみに反映される項目で、その他の農作物には計上されません。
*土壌への炭素貯留(マイナス分)には、バイオ炭、たい肥の施用による効果が含まれます。
たい肥の施用による土壌への炭素貯留の算定式は、簡易に試算するため、圃場場所等について特定の条件を仮定しています。



庄内の銘水と肥沃な大地で育まれる美味しい野菜や果物を、よりたくさんの方と分かち合うための工夫に取り組んでいます。

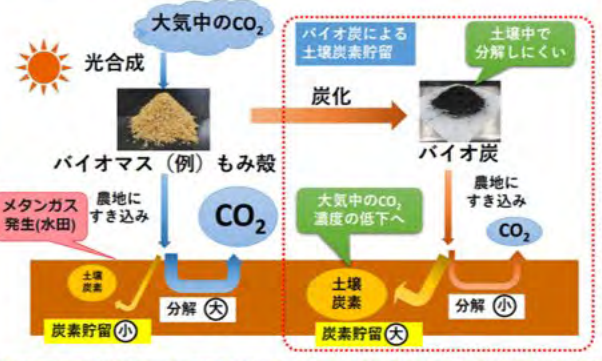


会社概要	温室効果ガス			
	活動量	排出量		
会社名	水田面積 (ha)	ベースライン排出量 (kg-CO2)	プロジェクト実施後排出量 (kg-CO2)	排出削減量 (kg-CO2)
株式会社農園貞太郎 代表取締役 遠藤久道	9.36	225,672.40	157,970.70	67,701
株式会社農園貞太郎 代表取締役 遠藤久道	2.96	71,239.60	49,867.70	21,371
株式会社農園貞太郎 代表取締役 遠藤久道	4.30	105,051.90	73,536.30	31,515
株式会社農園貞太郎 代表取締役 遠藤久道	14.35	345,738.60	242,017.00	103,721
合計 (1haあたり排出量)	31.03	747,703	523,392	224,308
		24,096	16,867	7,229

CO2・CH4温室効果ガス



〇 バイオ炭(籾殻くん炭) の貯留方法



CO2削減 加工品
日本酒・ライスチーズ

CO2削減 農産物

農園貞太郎
CO2削減圃場



つや姫・雪若丸【2kg】たべると
CO2削減 3.8kg

国がみとめる(農水省)
山形県地域の標準的な栽培と比べて、
農産物 10kg あたり
-103.98%(CO2 換算で-18.95kg/10kg)で
【**3つ**】となりました。
10 キロの弊社のつや姫 CO2
削減米を食べると
【**18.95 キロ CO2 を削減**】できる
大根になります。
世界初です。

国がみとめる(農水省)
山形県地域の標準的な栽培と比べて、
農産物 10kg あたり
-457%(CO2 換算で-6.83kg/10kg)で
【**3つ**】となりました。
10 キロの大根を食べると
【**6.83 キロ CO2 を削減**】できる大根になります。
世界初です。



RICE CHEESE

ビーガンチーズ市場2030年までに71億米ドルに達する

※(株)グローバルインフォメーション

2021年にはモッツアレラ製品は

高い収益シェアを占めると予想

競合他社 Miyoko's Creamery



TEITARO

- ①CO2削減米が原料（1kgのお米を食べると1.9kg削減できる）
- ②無添加
- ③100%ヴィーガン
- ④アニマルフリー（水の削減・メタン削減・森林・土地・生態系の保全）
- ⑤カロリー60%OFF・コレステロール99%OFF
（※日本食品成分表2020年 ゴーダチーズ比）
- ⑥米粉の開発技術

MIYOKO

- ①カシューナッツが原料
- ②100%ヴィーガン
- ③アニマルフリー





SHONAIPRIDE SUSTAI NABLE

持続可能な新しい農業革命

CO2削減米を使用した

ジェノベーゼの

モッツァレラRICE CHEESE



革新的アルファ化技術 Amorfast

- ✓ 水なしで粉砕と同時に殻をα化/セルロースを非晶化
- ✓ 長期間α化状態を維持
- ✓ 粉砕物は加水で粘性を発現、水分量で粘性を制御



バイオマス活用
食品
畜水産・飼料

革新的アルファ化技術により、
飼料・食品・バイオマス分野に
貢献したい

技術応用例：食品(2)

Amorfast米粉は添加物やアレルギー食材の代替にもなる

- 水・粉の割合で容易に粘度調整が可能
- 分散性に優れ、加工しやすい
- 乳化性も持ち合わせる

水分量による粘性の調節



アルファ化米粉
水3倍量

アルファ化米粉
水5倍量

アルファ化米粉
水10倍量

通常米粉
水10倍量

分散性に優れる



アレルギー

添加物



コア技術（グリーンテック）

1. 弊社のコア技術は4つに分かれる

①CO2削減米 → ② 製粉技術 → ③ 調合・発酵 → ④ 成型技術

①CO2削減米生産

バイオ炭(未利用野菜・未利用資源から)を製造する技術。製造過程でCO2を出さない・バイオ燃料のみ

バイオ炭を圃場施用にすることでCO2削減の圃場が生まれてGHG指標によりCO2削減米が生産される

② 製粉技術

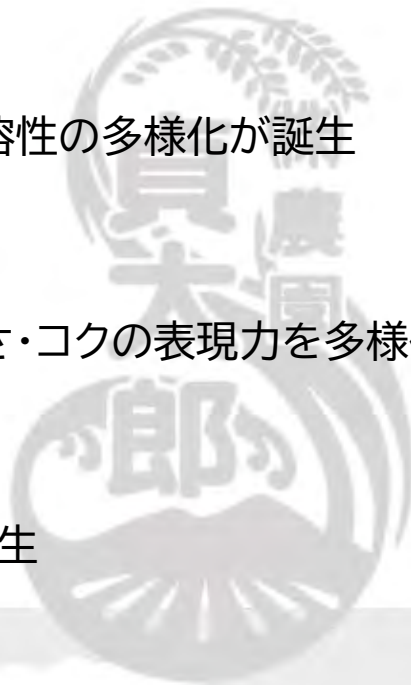
米の製粉の仕方(温度・すりつぶす力)で粘性や水溶性の多様化が誕生

③ 調合・発酵

米粉の調合や発酵の仕方チーズの柔らかさ・硬さ・コクの表現力を多様化。(無添加・アニマルフリー・カロリーオフ)

④ 成型技術

ヴィーガンチーズでは珍しいモッツアレラ成型が誕生



SHONAI PRIDE

販売先

1. 海外

●シャンハイ・グラウンド・フード・テック
(2億ドルのチーズを世界から輸入している)

●裕源
(裕毛屋など高級スーパー・セブンのマスクの7割シェア)

●その他
スリランカ ・ インド こちらスリランカ政府と連携

●カメイ グループ
アメリカ Mitsuwa Corporation

2. 国内

ヴィーガン向け ・ 高級スーパー ・ 全国百貨店
にくがとうグループ12店舗



資金調達（グリーンテック部門）

17

1. 弊社のコア技術は4つに分類され、増強する資金調達が必要である。 資金調達予定

①CO2削減米 → ② 製粉技術 → ③ 調合・発酵 → ④ 成型技術

①CO2削減米生産 バイオ炭生成装置の拡大

バイオ炭(未利用野菜・未利用資源から)を製造する技術。製造過程でCO2を出さない・バイオ燃料のみ
バイオ炭を圃場施用にすることでCO2削減の圃場が生まれてGHG指標によりCO2削減米生産される

② 製粉技術 製粉装置の拡大

米の製粉の仕方(温度・すりつぶす力)で粘性や水溶性の多様化が誕生

③ 調合・発酵 調合・発酵・生産ライン装置の拡大

米粉の調合や発酵の仕方ですチーズの柔らかさ・硬さ・コクの表現力を多様化。(無添加・アニマルフリー・カロリーオフ)

④ 成型技術 自動成型装置の拡大

ヴィーガンチーズでは珍しいモッツアレラ成型が誕生

国がみとめる(農水省)

山形県地域の標準的な栽培と比べて、

農産物 10kg あたり

-103.98%(CO2 換算で-18.95kg/10kg)で

「星3つ」となりました。

10 キロの弊社のつや姫 CO2

削減米を食べると

18.95 キロ CO2 を削減できる

大根になります

世界初です



つや姫・雪若丸【1 kg】たべると
CO2削減 1.9kg



国がみとめる(農水省)

山形県地域の標準的な栽培と比べて、

農産物 10kg あたり

-457%(CO2 換算で-6.83kg/10kg)で

「星3つ」となりました。

10 キロの大根を食べると

6.83 キロ CO2 を削減できる大根になります

世界初です



さくらんぼ・つや姫で作った除菌ウエットティッシュ

19



未利用のさくらんぼ・つや姫から抽出した天然エタノールを使用した除菌ウエットティッシュ

フィルムやティッシュそのものも環境配慮フィルムを100%使用している。

持続可能な取組みで原料は未利用資源を利用

エタノールを抽出した絞りカスは家畜のエサに

その糞尿は畑にもどしてまた農産物の肥料として使っている。

寸法・入数約140mm×約200mm

1 Pに10枚入り

※ 酒田市の人口約10万人が
毎日1 p ずつ使用すると未利用農産物が
年間で70 t 価値ある形で消費され、
循環していきます。



エタノール生成



除菌シート

環境配慮フィルム使用

バイオマス 不織布No. 100024



未利用資源(傷み・くず米)
さくらんぼ つや姫



蒸留



鶏糞・牛糞

蒸留粕(米もろみ粕)

鳥や牛のエサに



卵

お肉



新商品の発表

【第1弾 未利用資源から開発した除菌ウェットティッシュ】

2月1日～全国で販売！！

(株)ファームステーション様とのコラボ商品)

■商品の特長

- ・地域の農産物(未利用品)から天然エタノールを抽出
- ・天然由来 99%、環境配慮フィルム 100%使用
- ・絞リカスは家畜のエサに、
家畜の糞尿は堆肥へと、
資源を無駄なく活用しています。
- ・このプロジェクトは
クラウドファンディングに
より集まった支援を元に実施しています。

■商品概要

- ・商品名:つや姫とさくらんぼの除菌ウェットティッシュ
- ・内容量:10枚入り



県外企業様

- ①アンドジェイホールディングス様
- ②BIPROGY様
- ③イノチオプラントケア様
- ④株式会社京菜
- ⑤アグリ創研様
- ⑥(有)川口納豆様
- ⑦(株)Flight PILOT 様
- ⑧株式会社BRIDGE 様
- ⑨御稲プライマル様
- ⑩株式会社標園芸
- ⑪アグリード様
- ⑫テルウェル東日本様

県外 12 社

他取り扱い検討中企業様(18 社:10社県内・7 社県外・海外1社)

ご協力企業様

【記者発表 2023 年 1 月31日現在】

売約済み 全 39社様【県内 27社、県外 12 社】

検討企業様 全 18 社様【10 社県内・7 社県外・海外 1 社】

誠にありがとうございました。

【 販売店様 】

順番はご購入決定順

①株式会社ニシムラ様 ラ・カーサ 6 店舗

酒田店・山形北店・山形南店・鶴岡店・天童店・クロスモール仙台荒井店

②株式会社清川屋様 4 店舗

酒田イオン南店 酒田駅店 山形S-PAL店 0035kiyokawaya(やまぎん県民ホール内)

③株式会社ホリ・コーポレーション様 店舗内販売

④株式会社プレステージ・インターナショナル様 店舗売店

⑤株式会社山形丸魚様 営業所は 米沢・長井・山形・鶴岡・新庄・酒田 6ヶ所

⑥酒田米菓株式会社 店舗売店

⑦(有)とがしスポーツ様 mont-bell ルーム酒田店

⑧若葉旅館様 お土産品にて

⑨株式会社食のカコーポレーション様 店舗にて

⑩魚亭 岡ざき様 みさきの一軒家 HP

⑪ショウナイホテルスイデンテラス様 お土産品にて

⑫株式会社農園貞太郎 HP

【 社内福利厚生・衛生推進ツール・お取引様粗品備品利用 】

県内

①NTT 東日本・東北 山形支店様

②酒田海陸運送株式会社様

③株式会社庄内エコポリス様

④株式会社メカニック様

⑤(有)ジョイントサービス様

⑥株式会社グリーンサービス様

⑦株式会社グリーンシステム様

⑧東北中古農機具センター様

⑨アクアソリューション株式会社様

⑩株式会社セキュリティ庄内様

⑪山形県信用保証協会様

⑫株式会社板垣水道様

⑬東北カートン株式会社様

⑭株式会社村上キカイ様

⑮株式会社ライズ・イン様

県内 27 社

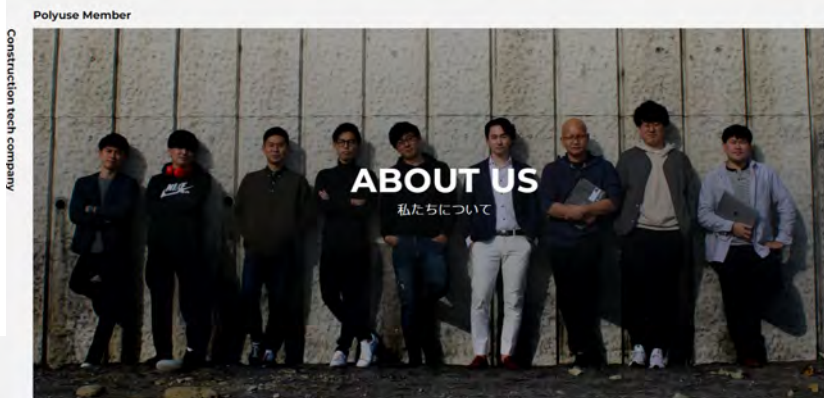
で造形した世界初の家を公開したのです。（プロジェクトの詳細はWASPのウェブサイトで）



土やわらなどを原料で作られた「ライス・ハウス」（以下の写真、資料：WASP）



「ライス・ハウス」を造形中のクレーンタイプの新型3Dプリンター



SHONAI PRIDE SUSTAINABLE

持続可能な新しい農業革命

お米の籾殻灰を使った（セメント代用原料）

農産物マルシェ建築

ポリウス社×東大×テイタロウ

東京大学工学部 建築学科
2022年度 卒業論文指導員

03-230077 谷田 節雄

↓ 籾殻灰を利用した持続可能なセメント系 3D プリンティング材料の設計

1. 序論
1.1 研究の背景
建設業は、建築物の建設やインフラ整備、都市開発によって地域社会を支えている。その建設現場では、年々多くの作業を人の手に頼っており、人手不足や過剰な労働環境が課題となっている。そこで、建設現場にシステム化による生産性向上のため、セメント系 3D プリンティングによる施工効率の向上が期待されている。この工法は設計が不要なため、設計・構造設計の設計自由度向上、工事費全体の低コスト化という点でも期待されている。

一方、環境問題が起きているセメント系 3D プリンティング材料は、製造時に多量の CO₂ を排出するセメントの配合量が多いという特徴がある。環境問題に優しい建築が求められる環境。持続可能な材料選択のあり方が求められるため、この技術の普及に向けて建築業界・製造業の連携強化など協働が求められる。本研究では、そのような材料資源の一つとして、日本の主産である米の副産物（籾殻）の燃焼灰を取り上げる（図1）。

米の副産物である籾殻は 2005 年を境に概ね、年間約 50 万トン発生しており、そのうち約 3 分の 1 は資源利用されているという現状がある。しかし、セメント系 3D プリンティング材料の燃焼灰は、反応性の高い粉体シリカを 90%以上含むという特徴があり、ポゾラン反応の促進によるコンクリートの強度向上が期待される。籾殻灰の燃焼による発生可能なシリカは年間約 20 万トン発生し、年間約 1000 年は削減したいと考えられているため、持続可能なセメント置換材料として有望な存在といえる。

1.2 研究の目的
そこで、本研究では、持続可能な 3D プリンティング施工の適用に向けて、籾殻灰を利用したセメント系材料の配合設計を検討する。特に、その環境的な効果を得るため、籾殻灰がフレッシュ状態のセメント系材料になる影響を明らかにすることも目的とする。また、山形県産米市で集荷地を広く開拓する砂利砂を代替材として利用することで、産地振興の促進に加え、農業と建設が連携した地域生産システムの構築を目指す。

2. 設計
本研究に用いた籾殻灰（RGA）は、約 550℃で 16 時間燃焼されたものである。この籾殻灰を利用するにあたって、T₅₀₀ である一定の割合（RGA率）と籾殻灰（RGA率）を調整した。その他の材料については、以下にまとめた通りである。

表2 使用材料

部材	品質	材料
セメント	OPC	東亜セメント・ポルトランドセメント
砂利	SP	ポリカボネート・ポルトランドセメント・ポルトランドセメント
水	W	水道水（ミネラルウォーター）
繊維	MC	繊維（メッシュ）

3. 実験結果
3.1 実験の目的
3.2 実験の目的
3.3 実験の目的

3.4 実験の目的

3.5 実験の目的

3.6 実験の目的

3.7 実験の目的

3.8 実験の目的

3.9 実験の目的

3.10 実験の目的

3.11 実験の目的

3.12 実験の目的

3.13 実験の目的

3.14 実験の目的

3.15 実験の目的

3.16 実験の目的

3.17 実験の目的

3.18 実験の目的

3.19 実験の目的

3.20 実験の目的

3.21 実験の目的

3.22 実験の目的

3.23 実験の目的

3.24 実験の目的

3.25 実験の目的

3.26 実験の目的

3.27 実験の目的

3.28 実験の目的

3.29 実験の目的

3.30 実験の目的

3.31 実験の目的

3.32 実験の目的

3.33 実験の目的

3.34 実験の目的

3.35 実験の目的

3.36 実験の目的

3.37 実験の目的

3.38 実験の目的

3.39 実験の目的

3.40 実験の目的

3.41 実験の目的

3.42 実験の目的

3.43 実験の目的

3.44 実験の目的

3.45 実験の目的

3.46 実験の目的

3.47 実験の目的

3.48 実験の目的

3.49 実験の目的

3.50 実験の目的

3.51 実験の目的

3.52 実験の目的

3.53 実験の目的

3.54 実験の目的

3.55 実験の目的

3.56 実験の目的

3.57 実験の目的

3.58 実験の目的

3.59 実験の目的

3.60 実験の目的

3.61 実験の目的

3.62 実験の目的

3.63 実験の目的

3.64 実験の目的

3.65 実験の目的

3.66 実験の目的

3.67 実験の目的

3.68 実験の目的

3.69 実験の目的

3.70 実験の目的

3.71 実験の目的

3.72 実験の目的

3.73 実験の目的

3.74 実験の目的

3.75 実験の目的

3.76 実験の目的

3.77 実験の目的

3.78 実験の目的

3.79 実験の目的

3.80 実験の目的

3.81 実験の目的

3.82 実験の目的

3.83 実験の目的

3.84 実験の目的

3.85 実験の目的

3.86 実験の目的

3.87 実験の目的

3.88 実験の目的

3.89 実験の目的

3.90 実験の目的

3.91 実験の目的

3.92 実験の目的

3.93 実験の目的

3.94 実験の目的

3.95 実験の目的

3.96 実験の目的

3.97 実験の目的

3.98 実験の目的

3.99 実験の目的

3.100 実験の目的

3.101 実験の目的

3.102 実験の目的

3.103 実験の目的

3.104 実験の目的

3.105 実験の目的

3.106 実験の目的

3.107 実験の目的

3.108 実験の目的

3.109 実験の目的

3.110 実験の目的

3.111 実験の目的

3.112 実験の目的

3.113 実験の目的

3.114 実験の目的

3.115 実験の目的

3.116 実験の目的

3.117 実験の目的

3.118 実験の目的

3.119 実験の目的

3.120 実験の目的

3.121 実験の目的

3.122 実験の目的

3.123 実験の目的

3.124 実験の目的

3.125 実験の目的

3.126 実験の目的

3.127 実験の目的

3.128 実験の目的

3.129 実験の目的

3.130 実験の目的

3.131 実験の目的

3.132 実験の目的

3.133 実験の目的

3.134 実験の目的

3.135 実験の目的

3.136 実験の目的

3.137 実験の目的

3.138 実験の目的

3.139 実験の目的

3.140 実験の目的

3.141 実験の目的

3.142 実験の目的

3.143 実験の目的

3.144 実験の目的

3.145 実験の目的

3.146 実験の目的

3.147 実験の目的

3.148 実験の目的

3.149 実験の目的

3.150 実験の目的

3.151 実験の目的

3.152 実験の目的

3.153 実験の目的

3.154 実験の目的

3.155 実験の目的

3.156 実験の目的

3.157 実験の目的

3.158 実験の目的

3.159 実験の目的

3.160 実験の目的

3.161 実験の目的

3.162 実験の目的

3.163 実験の目的

3.164 実験の目的

3.165 実験の目的

3.166 実験の目的

3.167 実験の目的

3.168 実験の目的

3.169 実験の目的

3.170 実験の目的

3.171 実験の目的

3.172 実験の目的

3.173 実験の目的

3.174 実験の目的

3.175 実験の目的

3.176 実験の目的

3.177 実験の目的

3.178 実験の目的

3.179 実験の目的

3.180 実験の目的

3.181 実験の目的

3.182 実験の目的

3.183 実験の目的

3.184 実験の目的

3.185 実験の目的

3.186 実験の目的

3.187 実験の目的

3.188 実験の目的

3.189 実験の目的

3.190 実験の目的

3.191 実験の目的

3.192 実験の目的

3.193 実験の目的

3.194 実験の目的

3.195 実験の目的

3.196 実験の目的

3.197 実験の目的

3.198 実験の目的

3.199 実験の目的

3.200 実験の目的

3.201 実験の目的

3.202 実験の目的

3.203 実験の目的

3.204 実験の目的

3.205 実験の目的

3.206 実験の目的

3.207 実験の目的

3.208 実験の目的

3.209 実験の目的

3.210 実験の目的

3.211 実験の目的

3.212 実験の目的

3.213 実験の目的

3.214 実験の目的

3.215 実験の目的

3.216 実験の目的

3.217 実験の目的

3.218 実験の目的

3.219 実験の目的

3.220 実験の目的

3.221 実験の目的

3.222 実験の目的

3.223 実験の目的

3.224 実験の目的

3.225 実験の目的

3.226 実験の目的

3.227 実験の目的

3.228 実験の目的

3.229 実験の目的

3.230 実験の目的

3.231 実験の目的

3.232 実験の目的

3.233 実験の目的

3.234 実験の目的

3.235 実験の目的

3.236 実験の目的

3.237 実験の目的

3.238 実験の目的

3.239 実験の目的

3.240 実験の目的

3.241 実験の目的

3.242 実験の目的

3.243 実験の目的

3.244 実験の目的

3.245 実験の目的

3.246 実験の目的

3.247 実験の目的

3.248 実験の目的

3.249 実験の目的

3.250 実験の目的

3.251 実験の目的

3.252 実験の目的

3.253 実験の目的

3.254 実験の目的

3.255 実験の目的

3.256 実験の目的

3.257 実験の目的

3.258 実験の目的

3.259 実験の目的

3.260 実験の目的

3.261 実験の目的

3.262 実験の目的

3.263 実験の目的

3.264 実験の目的

3.265 実験の目的

3.266 実験の目的

3.267 実験の目的

3.268 実験の目的

3.269 実験の目的

3.270 実験の目的

3.271 実験の目的

3.272 実験の目的

3.273 実験の目的

3.274 実験の目的

3.275 実験の目的

3.276 実験の目的

3.277 実験の目的

3.278 実験の目的

3.279 実験の目的

3.280 実験の目的

3.281 実験の目的

3.282 実験の目的

3.283 実験の目的

3.284 実験の目的

3.285 実験の目的

3.286 実験の目的

3.287 実験の目的

3.288 実験の目的

3.289 実験の目的

3.290 実験の目的

3.291 実験の目的

3.292 実験の目的

3.293 実験の目的

3.294 実験の目的

3.295 実験の目的

3.296 実験の目的

3.297 実験の目的

3.298 実験の目的

3.299 実験の目的

3.300 実験の目的

3.301 実験の目的

3.302 実験の目的

3.303 実験の目的

3.304 実験の目的

3.305 実験の目的

3.306 実験の目的

3.307 実験の目的

3.308 実験の目的

3.309 実験の目的

3.310 実験の目的

3.311 実験の目的

3.312 実験の目的

3.313 実験の目的

3.314 実験の目的

3.315 実験の目的

3.316 実験の目的

3.317 実験の目的

3.318 実験の目的

3.319 実験の目的

3.320 実験の目的

3.321 実験の目的

3.322 実験の目的

3.323 実験の目的

3.324 実験の目的

3.325 実験の目的

3.326 実験の目的

3.327 実験の目的

3.328 実験の目的

3.329 実験の目的

3.330 実験の目的

3.331 実験の目的

3.332 実験の目的

3.333 実験の目的

3.334 実験の目的

3.335 実験の目的

3.336 実験の目的

3.337 実験の目的

3.338 実験の目的

3.339 実験の目的

3.340 実験の目的

3.341 実験の目的

3.342 実験の目的

3.343 実験の目的

3.344 実験の目的

3.345 実験の目的

3.346 実験の目的

3.347 実験の目的

3.348 実験の目的

3.349 実験の目的

3.350 実験の目的

3.351 実験の目的

3.352 実験の目的

3.353 実験の目的

3.354 実験の目的

3.355 実験の目的

3.356 実験の目的

3.357 実験の目的

3.358 実験の目的

3.359 実験の目的

3.360 実験の目的

3.361 実験の目的

3.362 実験の目的

3.363 実験の目的

3.364 実験の目的

3.365 実験の目的

3.366 実験の目的

3.367 実験の目的

3.368 実験の目的

3.369 実験の目的

3.370 実験の目的

3.371 実験の目的

3.372 実験の目的

3.373 実験の目的

3.374 実験の目的

3.375 実験の目的

3.376 実験の目的

3.377 実験の目的

3.378 実験の目的

3.379 実験の目的

3.380 実験の目的

3.381 実験の目的

3.382 実験の目的

3.383 実験の目的

3.384 実験の目的

3.385 実験の目的

3.386 実験の目的

3.387 実験の目的

3.388 実験の目的

3.389 実験の目的

3.390 実験の目的

3.391 実験の目的

3.392 実験の目的

3.393 実験の目的

3.394 実験の目的

3.395 実験の目的

3.396 実験の目的

3.397 実験の目的

3.398 実験の目的

3.399 実験の目的

3.400 実験の目的

3.401 実験の目的

3.402 実験の目的

3.403 実験の目的

3.404 実験の目的

3.405 実験の目的

3.406 実験の目的

3.407 実験の目的

3.408 実験の目的

3.409 実験の目的

3.410 実験の目的

3.411 実験の目的

3.412 実験の目的

3.413 実験の目的

3.414 実験の目的

3.415 実験の目的

3.416 実験の目的

3.417 実験の目的

3.418 実験の目的

3.419 実験の目的

3.420 実験の目的

3.421 実験の目的

3.422 実験の目的

3.423 実験の目的

3.424 実験の目的

3.425 実験の目的

3.426 実験の目的

3.427 実験の目的

3.428 実験の目的

3.429 実験の目的

3.430 実験の目的

3.431 実験の目的

3.432 実験の目的

3.433 実験の目的

3.434 実験の目的

3.435 実験の目的

3.436 実験の目的

3.437 実験の目的

3.438 実験の目的

3.439 実験の目的

3.440 実験の目的

3.441 実験の目的

3.442 実験の目的

3.443 実験の目的

3.444 実験の目的

3.445 実験の目的

3.446 実験の目的

3.447 実験の目的

3.448 実験の目的

3.449 実験の目的

3.450 実験の目的

3.451 実験の目的

3.452 実験の目的

3.453 実験の目的

3.454 実験の目的

3.455 実験の目的

3.456 実験の目的

3.457 実験の目的

3.458 実験の目的

3.459 実験の目的

3.460 実験の目的

3.461 実験の目的

3.462 実験の目的

3.463 実験の目的

3.464 実験の目的

3.465 実験の目的

3.466 実験の目的

3.467 実験の目的

3.468 実験の目的

3.469 実験の目的

3.470 実験の目的

3.471 実験の目的

3.472 実験の目的

3.473 実験の目的

3.474 実験の目的

3.475 実験の目的

3.476 実験の目的

3.477 実験の目的

3.478 実験の目的

3.479 実験の目的

3.480 実験の目的

3.481 実験の目的

3.482 実験の目的

3.483 実験の目的

3.484 実験の目的

3.485 実験の目的

3.486 実験の目的

3.487 実験の目的

3.488 実験の目的

3.489 実験の目的

3.490 実験の目的

3.491 実験の目的

3.492 実験の目的

3.493 実験の目的

3.494 実験の目的

3.495 実験の目的

3.496 実験の目的

3.497 実験の目的

3.498 実験の目的

3.499 実験の目的

3.500 実験の目的

3.501 実験の目的

3.502 実験の目的

3.503 実験の目的

3.504 実験の目的

3.505 実験の目的

3.506 実験の目的

3.507 実験の目的

3.508 実験の目的

3.509 実験の目的

3.510 実験の目的

3.511 実験の目的

3.512 実験の目的

3.513 実験の目的

3.514 実験の目的

3.515 実験の目的

3.516 実験の目的

3.517 実験の目的

3.518 実験の目的

3.519 実験の目的

3.520 実験の目的

3.521 実験の目的

3.522 実験の目的

3.523 実験の目的

3.524 実験の目的

3.525 実験の目的

3.526 実験の目的

3.527 実験の目的

3.528 実験の目的

3.529 実験の目的

3.530 実験の目的

3.531 実験の目的

3.532 実験の目的

3.533 実験の目的

3.534 実験の目的

3.535 実験の目的

3.536 実験の目的

3.537 実験の目的

3.538 実験の目的

3.539 実験の目的

3.540 実験の目的

3.541 実験の目的

3.542 実験の目的

3.543 実験の目的

3.544 実験の目的

3.545 実験の目的

3.546 実験の目的

3.547 実験の目的

3.548 実験の目的

3.549 実験の目的

3.550 実験の目的

3.551 実験の目的

3.552 実験の目的

3.553 実験の目的

3.554 実験の目的

3.555 実験の目的

3.556 実験の目的

3.557 実験の目的

3.558 実験の目的

3.559 実験の目的

3.560 実験の目的

3.561 実験の目的

3.562 実験の目的

3.563 実験の目的

3.564 実験の目的

3.565 実験の目的

3.566 実験の目的

3.567 実験の目的

3.568 実験の目的

3.569 実験の目的

3.570 実験の目的

3.571 実験の目的

3.572 実験の目的

3.573 実験の目的

3.574 実験の目的

3.575 実験の目的

3.576 実験の目的

3.577 実験の目的

3.578 実験の目的

3.579 実験の目的

3.580 実験の目的

3.581 実験の目的

3.582 実験の目的

3.583 実験の目的

3.584 実験の目的

3.585 実験の目的

3.586 実験の目的

3.587 実験の目的

3.588 実験の目的

3.589 実験の目的

3.590 実験の目的

3.591 実験の目的

3.592 実験の目的

3.593 実験の目的

3.594 実験の目的

3.595 実験の目的

3.596 実験の目的

3.597 実験の目的

3.598 実験の目的

3.599 実験の目的

3.600 実験の目的

3.601 実験の目的

3.602 実験の目的

3.603 実験の目的

3.604 実験の目的

3.605 実験の目的

3.606 実験の目的

3.607 実験の目的

3.608 実験の目的

3.609 実験の目的

3.610 実験の目的

3.611 実験の目的

3.612 実験の目的

3.613 実験の目的

3.614 実験の目的

3.615 実験の目的

3.616 実験の目的

3.617 実験の目的

3.618 実験の目的

3.619 実験の目的

3.620 実験の目的

3.621 実験の目的

3.622 実験の目的

3.623 実験の目的

3.624 実験の目的

3.625 実験の目的

3.626 実験の目的

3.627 実験の目的

3.628 実験の目的

3.629 実験の目的

3.630 実験の目的

3.631 実験の目的

3.632 実験の目的

3.633 実験の目的

3.634 実験の目的

3.635 実験の目的

3.636 実験の目的

3.637 実験の目的

3.638 実験の目的

3.639 実験の目的

3.640 実験の目的

3.641 実験の目的

3.642 実験の目的

3.643 実験の目的

3.644 実験の目的

3.645 実験の目的

3.646 実験の目的

3.647 実験の目的

3.648 実験の目的

3.649 実験の目的

3.650 実験の目的

3.651 実験の目的

3.652 実験の目的

3.653 実験の目的

3.654 実験の目的

3.655 実験の目的

3.656 実験の目的

3.657 実験の目的

3.658 実験の目的

3.659 実験の目的

3.660 実験の目的

3.661 実験の目的

3.662 実験の目的

3.663 実験の目的

3.664 実験の目的

3.665 実験の目的

3.666 実験の目的

3.667 実験の目的

3.668 実験の目的

3.669 実験の目的

3.670 実験の目的

3.671 実験の目的

3.672 実験の目的

3.673 実験の目的

3.674 実験の目的

3.675 実験の目的

3.676 実験の目的

3.677 実験の目的

3.678 実験の目的

3.679 実験の目的

3.680 実験の目的

3.681 実験の目的

3.682 実験の目的

3.683 実験の目的

3.684 実験の目的

3.685 実験の目的

3.686 実験の目的

3.687 実験の目的

3.688 実験の目的

3.689 実験の目的

3.690 実験の目的

3.691 実験の目的

3.692 実験の目的

3.693 実験の目的

3.694 実験の目的

3.695 実験の目的

3.696 実験の目的

3.697 実験の目的

3.698 実験の目的

3.699 実験の目的

3.700 実験の目的

3.701 実験の目的

3.702 実験の目的

3.703 実験の目的

3.704 実験の目的

3.705 実験の目的

3.706 実験の目的

3.707 実験の目的

3.708 実験の目的

3.709 実験の目的

3.710 実験の目的

3.711 実験の目的

3.712 実験の目的

3.713 実験の目的

3.714 実験の目的

3.715 実験の目的

3.716 実験の目的

3.717 実験の目的

3.718 実験の目的

3.719 実験の目的

3.720 実験の目的

3.721 実験の目的

3.722 実験の目的

3.723 実験の目的

3.724 実験の目的

3.725 実験の目的

3.726 実験の目的

3.727 実験の目的

3.728 実験の目的

3.729 実験の目的

3.730 実験の目的

3.731 実験の目的

3.732 実験の目的

3.733 実験の目的

3.734 実験の目的

3.735 実験の目的

3.736 実験の目的

3.737 実験の目的

3.738 実験の目的

3.739 実験の目的

3.740 実験の目的

3.741 実験の目的

3.742 実験の目的

3.743 実験の目的

3.744 実験の目的

3.745 実験の目的

3.746 実験の目的

3.747 実験の目的

3.748 実験の目的

3.749 実験の目的

3.750 実験の目的

3.751 実験の目的

3.752 実験の目的

3.753 実験の目的

3.754 実験の目的

3.755 実験の目的

3.756 実験の目的

3.757 実験の目的

3.758 実験の目的

3.759 実験の目的

3.760 実験の目的

3.761 実験の目的

3.762 実験の目的

3.763 実験の目的

3.764 実験の目的

3.765 実験の目的

3.766 実験の目的

3.767 実験の目的

3.768 実験の目的

3.769 実験の目的

3.770 実験の目的



株式会社農園貞太郎は、バイオ炭(くんたん)を農地に炭素貯留することで J クレジットを獲得している。また CO2削減米が見える化している。お客様は食べるだけで CO2 削減につながる農産物を開発している。今回のビプロジー様との取組みを通して NFT の価値を農業に普及させていくきっかけになればと考えている。また CO2削減米を原料とした日本酒やライスチーズの開発・販売もしている。ぜひぜひ多くの方から NFT を通して SHONAIPRIDE の農産物に触れてほしい。

つや姫・雪若丸【2kg】たべると
CO2削減 3.8kg

つや姫で作った
除菌ウェットティッシュ
もサービス!!!

品名	CO2削減量 (kg)	削減率 (%)
雪若丸	10.00	100.00
つや姫	10.00	100.00
合計	20.00	100.00

貞太郎 CO2削減

Amorfast 炭素貯留米の活用を促し、小売店に届ける

100%米粉で
ふわふわふわふわ

小さくても
クッキー

コシのある
お米

SHONAIPRIDE
SUSTAINABLE

ワインや日本酒の
おつまみにピッタリ!!

乳製品が入っていない
お米からできた

美味しいチーズ!!

RICE
CHEESE

SHONAIPRIDE
SUSTAINABLE

Amorfast 炭素貯留米の活用を促し、小売店に届ける

100%米粉で
ふわふわふわふわ

小さくても
クッキー

コシのある
お米

SHONAIPRIDE
SUSTAINABLE

ワインや日本酒の
おつまみにピッタリ!!

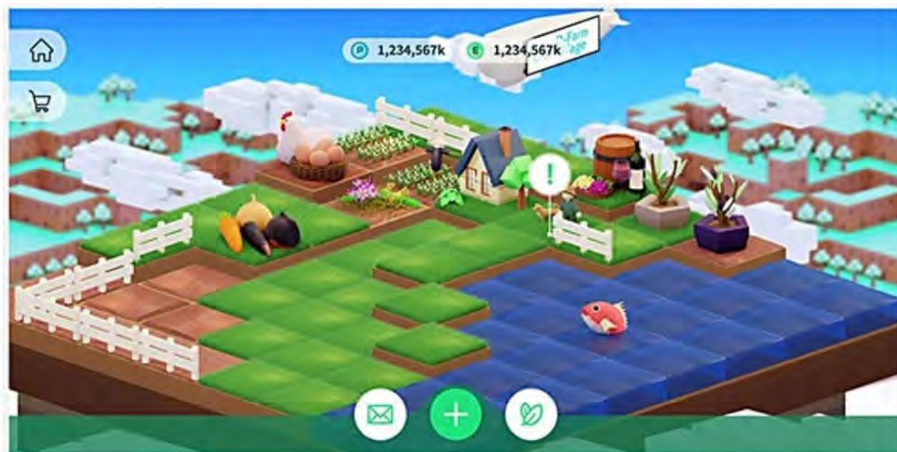
乳製品が入っていない
お米からできた

美味しいチーズ!!

仮想空間から農産品提供 農業法人農園貞太郎（酒田）、実証事業に参加

1/20(土) 12:57 配信

友だち追加



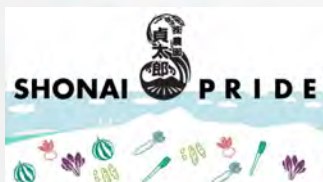
「D-Farm Village」のデモ画面

酒田市の農業法人農園貞太郎（ていたろう）（遠藤久道代表取締役）が、仮想空間上の畑などを舞台として消費者とつながる実証事業に参加している。東京のIT企業が構築を目指しているサービスで、複製や改ざんを難しくしたデジタルデータ「非代替性トークン（NFT）」の仕組みを利用する。消費者は取り組みに共感した生産者のNFTを購入することで、生産者から後日、実際の農産物などのサービスを受けられる。

実証事業は、IT企業BIPROGY（ビプロジー）（東京、平岡昭良社長）が行っており、農園貞太郎のほか、同様にサステナブルな取り組みをしている全国の農業法人など約10社が参加している。

想定する舞台は「D-Farm Village（ディーファームビレッジ）」という畑や海を模した仮想空間だ。消費者は空間内でアカウントを取得し、気に入った生産者からNFTをクレジットカード決済などで購入する。生産者は消費者へ、農産物や収穫体験ツアーなどのサービスを提供する。また、購入額の一部を消費者からの寄付として受け取り、活動資金とする予定だという。

18日にはBIPROGYの担当者ら5人が視察のため酒田市を訪れた。農園貞太郎のバイオ炭を加工している施設や、同法人が日本酒の原料として「雪若丸」を提供している酒蔵などを見学した。遠藤代表は「今回の取り組みは生産者の新しい支援の在り方として期待している」と語った。BIPROGYは2024年度のサービス開始を目指している。



KSASは、農業経営課題の解決をサポートするインターネットクラウドを利用した営農・サービス支援システムです。



管理者/PC

作業指示
← 作業日誌



クラウド

作業指示
← 作業日誌



作業者/スマート

誰？

+

いつ？

+

どこ？

+

どんな機械？

+

どんな作業？



見えるか
にする

圃場管理

KSAS

+ 指示・日誌作成

リスト表示

圃場名で検索

圃場マップ

カレンダー

指示・日誌

すべての指示日誌

自動日誌設定

軌跡から日誌作成

作業進捗

作付計画

圃場台帳

各種台帳

食味・収量分析

出力

MY圃場

乾燥調整システム

積算履歴

機能をカスタマイズ

何 岩学
有農社農業士圃場

ログアウト



圃場情報 指示・日誌

基本情報

■ 岩ヶ山前村
13.53 a
永吉(北)地区
鹿児島県曽於郡大崎町永吉110-2

作付計画

■ 大根 2023.7~2024.3 進行中

完了1件

管理項目

作付面積	反
収穫量	kg
化成	表
契約開始	
契約完了	

各圃場の住所、面積、作付計画、作付履歴、所有者、契約期間などを一括で管理する

圃場全体の枚数、面積、分布などを全部「見える化」にする

KSAS

+ 指示・日誌作成

リスト表示

圃場名で検索

絞り込み

作付計画名表示

圃場マップ

カレンダー

指示・日誌

すべての指示日誌

自動日誌設定

軌跡から日誌作成

作業進捗

作付計画

圃場台帳

各種台帳

食味・収量分析

出力

MY圃場

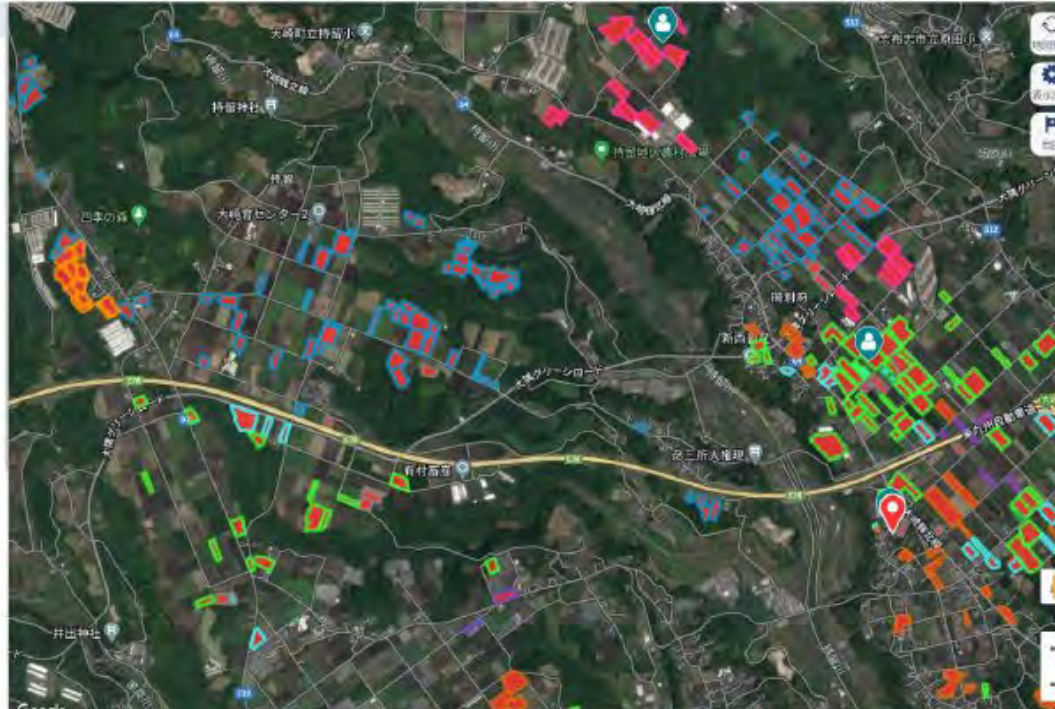
乾燥調整システム

積算履歴

機能をカスタマイズ

何 岩学
有農社農業士圃場

ログアウト



前回のログイン: 2023/09/14 17:15:48

Kubota

© 2013 Kubota Corporation

作付計画管理

作付計画 + 追加

21 件 (合計: 29087.82 a)

進行中/完了	年度	作付計画名	品種	面積	期間
完了	2023	ごぼう 2023		151.34 a 4畝場	2023/01/01 ~ 2023/10/01
完了	2023	キャベツ2023(春)		213.92 a 5畝場	2023/01/01 ~ 2023/05/01
完了	2022	大根 2022		5759.09 a 201畝場	2022/08/01 ~ 2023/06/30
完了	2022	玉ねぎ 2022		336.52 a 10畝場	2022/08/01 ~ 2023/04/01
完了	2022	かぼちゃ2022(冬)		56.88 a 1畝場	2022/08/01 ~ 2022/12/01
完了	2022	キャベツ 2022	野菜	5721.65 a 210畝場	2022/07/01 ~ 2023/06/30
完了	2022	人参 2022		1252.96 a 24畝場	2022/07/01 ~ 2023/05/31
完了	2022	かぼちゃ		283.48 a 11畝場	2022/01/01 ~ 2022/12/31
完了	2022	からいも 2022(フシ)		1004.54 a 26畝場	2022/01/01 ~ 2022/12/25
完了	2022	ゴボウ 2022		587.12 a 9畝場	2022/01/01 ~ 2022/11/01
完了	2022	からいも 2022(MA8)			
完了	2021	MA8			
完了	2021	キャベツ 2021	キャベツ		

各種作物の作付計画、
作付面積、作付履歴
を的確に管理する

品目別で圃場の枚数、面積、住所
などの詳細を「見える化」にする

115 圃場 (合計: 3870.0692 a)

圃場名	圃場ブロック	面積 (作付/面積)	住所	進行中/完了
会社	富士原	15 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
蛸屋3号	富士原	11.28 a 11.28 a		完了
しろやま3号	富士原	35.34 a 35.34 a		完了
MABハウス1	ハウス	13.21 a 13.21 a		完了
MABハウス2	ハウス	10.07 a 10.07 a		完了
魚沼3号 No. C-12	特留地区	29.77 a 29.77 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
蛸屋3号 No. C-17	特留地区	24.03 a 24.03 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
蛸屋3号 No. C-18	特留地区	41.02 a 41.02 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
ハイデン No. C-19	特留地区	19.25 a 19.25 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
キツネ1号 No. C-20	特留地区	15.54 a 15.54 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
キツネ2号 No. C-21	特留地区	22.72 a 22.72 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
キツネ3号 No. D-22	特留地区	21.44 a 21.44 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
有村	特留地区	53.07 a 53.07 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了
高久保1号	永田地区	19.62 a	鹿児島県鹿児島市大崎町神留...	完了

鹿児島県鹿児島市大崎町神留...

作付日誌管理

作付計画ごとの作業日誌を
「カレンダー化」にする

誰がいつどこでどんな機械を使ってどんな作業をしているのか？⇒きちんと把握できる

作業項目・日付 1件

日誌

作業項目 収穫 選択

日付 2023年09月15日 選択

現場・作付計画 1件

作付計画から選択 現場から選択

日の出昇当機 (18.26 a) 紅/リレカ 2023.4~2023.12

作業面積 18.26 a 設定

作業員・作業時間 4件

選択 時刻で入力 時間を入力

片平 達也(部長) 06:30~10:30 (4時間00分) 設定 X

アレイ 06:30~10:30 (4時間00分) 設定 X

ガクセン 06:30~10:30 (4時間00分) 設定 X

ビン 06:30~10:30 (4時間00分) 設定 X

作業機械・作業時間 1件

選択 時刻で入力 時間を入力

Niplo GRA (紅/リレカ) 06:30~10:30 (4時間00分) 設定 X

インブルメント 1件

選択 HITACHI ショベル X

農薬 肥料 メモ 写真 0/5枚

追加項目 1件

選択

紅ハルカ (大) 数
内容
紅ハルカ (中) 数
内容

表示: 日誌作成 絞り込み 今日 日付指定 表示期間: 7日間

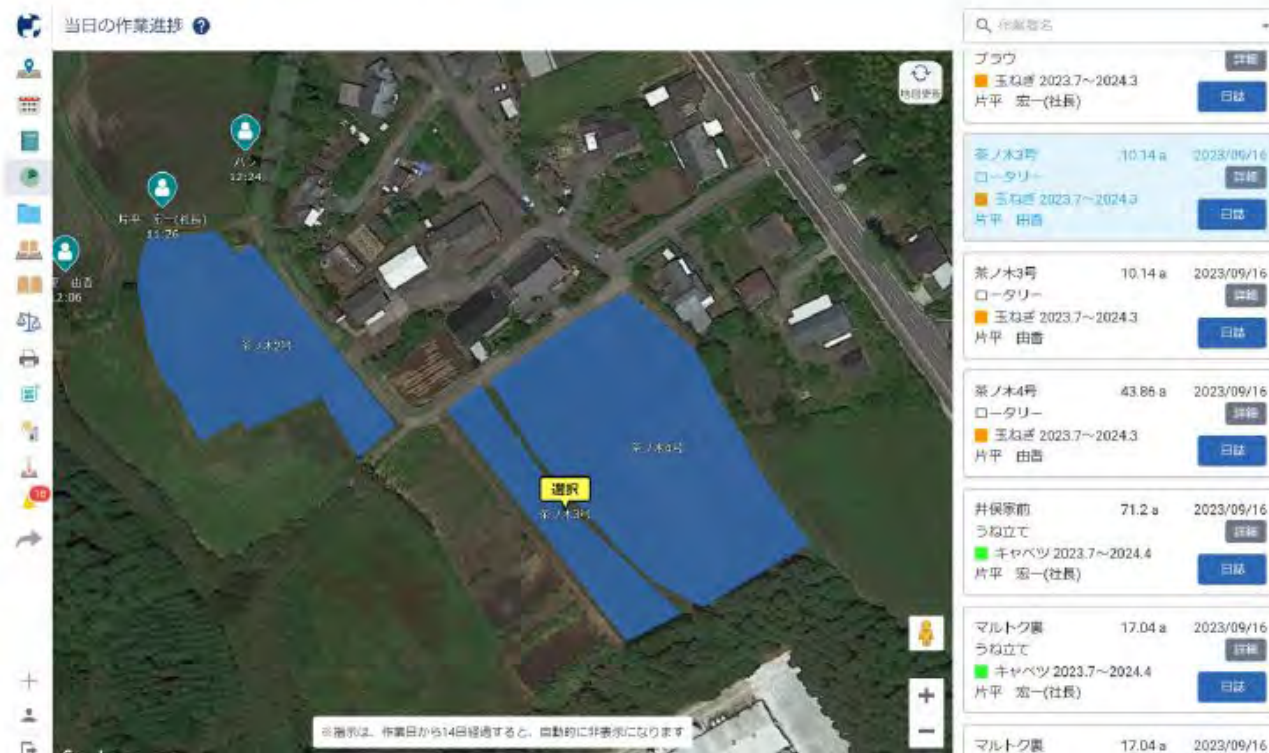
作付計画	6 水	7 木	8 金	9 土	10 日	11 月	12 火
キャベツ 2023.7~2024.4 3879.0692a 110回播	播種 ビーバー 肥料散布 水灌 除草	定植 肥料散布 ロータリー 排水 除草	収穫 マルチ張り マルチ張り マルチ張り マルチ張り	収穫 マルチ張り マルチ張り マルチ張り マルチ張り	収穫 マルチ張り マルチ張り マルチ張り マルチ張り	マルチ張り トラクタ コーキング 定植 肥料散布	定植 収穫力測定機 コーキング コーキング コーキング
大根 2023.7~2024.3 5820.41a 200回播	マルチ張り 播種 プラウ 肥料散布	播種 プラウ 肥料散布	肥料散布 ロータリー 肥料散布 ロータリー	肥料散布 ロータリー 肥料散布 ロータリー	肥料散布 ロータリー 肥料散布 ロータリー	肥料散布 ロータリー 肥料散布 ロータリー	肥料散布 ロータリー 肥料散布 ロータリー
人参 2023.7~2024.3 1078.42a 26回播	播種 肥料散布 サブソイラー 肥料散布	播種 肥料散布 サブソイラー 肥料散布	播種 肥料散布 サブソイラー 肥料散布	播種 肥料散布 サブソイラー 肥料散布	播種 肥料散布 サブソイラー 肥料散布	播種 肥料散布 サブソイラー 肥料散布	播種 肥料散布 サブソイラー 肥料散布
青ねぎ 2023.7~2024.3 339.31a 12回播	ビーバー プラウ プラウ	ビーバー プラウ プラウ	ビーバー プラウ プラウ	ビーバー プラウ プラウ	ビーバー プラウ プラウ	ビーバー プラウ プラウ	ビーバー プラウ プラウ
紅ハルカ 2023.4~2023.12 892.03a 22回播	収穫 収穫 トラクタ	収穫 収穫 トラクタ	マルチ張り 収穫 トラクタ	マルチ張り 収穫 トラクタ	マルチ張り 収穫 トラクタ	収穫 トラクタ トラクタ	収穫 トラクタ トラクタ
舞金(潤別用) 2023.4~2023.12 1948.87a 81回播	ビーバー マルチ張り トラクタ 肥料散布 肥料散布	マルチ張り マルチ張り トラクタ 肥料散布 肥料散布	トラクタ 肥料散布 肥料散布 肥料散布 肥料散布	肥料散布 肥料散布 肥料散布 肥料散布 肥料散布	肥料散布 肥料散布 肥料散布 肥料散布 肥料散布	マルチ張り 肥料散布 肥料散布 肥料散布 肥料散布	肥料散布 肥料散布 肥料散布 肥料散布 肥料散布

作
付
進
捗
管
理



作業進捗はリアルタイムで把握できる、色別で可視化している。

当日全員の作業進捗を
全面的に見れる



各種台帳の出力

12月出来高・売上報告書

圃場	収穫日	出荷日	鉄コン	ダンボール	フレコン	出荷量	単価	売上	経費	面積	収穫量	出荷量	戻収	合計売上	利益	状況
棚ヶ山2号	2022/11/28	2022/11/29	24基			10,348.0kg	40円	413,920円	167,577円	2.9反	21,651kg	21,651kg	7,466kg/反	874,200円	514,831円	収穫完了
	2022/11/30	2022/12/1		110c/s		1,650.0kg	45円	74,250円	35,561円							
	2022/12/1	2022/12/2	32基			9,113.0kg	40円	364,520円	147,577円							
	2022/12/2	2022/12/3	24基			540.0kg	40円	21,600円	8,745円							
棚ヶ山1号	2022/12/2	2022/12/3	30基			8,334.0kg	40円	333,360円	189,389円	6.6反	35,114kg	35,114kg	5,320kg/反	1,423,310円	528,995円	収穫完了
	2022/12/2	2022/12/3	32基			9,067.0kg	40円	362,680円	206,046円							
	2022/12/3	2022/12/4	12基			4,897.0kg	40円	195,880円	111,284円							
	2022/12/3	2022/12/3		140c/s		2,100.0kg	45円	94,500円	63,511円							
	2022/12/3	2022/12/5		110c/s		1,650.0kg	45円	74,250円	49,901円							
	2022/12/5	2022/12/6	22基			9,066.0kg	40円	362,640円	274,185円							
由香1号	2022/12/6	2022/12/7	14基			6,053.0kg	40円	242,120円	131,916円	1.7反	9,431kg	9,431kg	5,548kg/反	377,240円	171,705円	収穫完了
	2022/12/6	2022/12/7	9基			3,378.0kg	40円	135,120円	73,619円							
由香2号	2022/12/6	2022/12/7	5基			1,339.0kg	40円	53,560円	27,479円	5.7反	33,581kg	33,581kg	5,891kg/反	1,351,490円	651,140円	収穫完了
	2022/12/7	2022/12/8		110c/s		1,650.0kg	45円	74,250円	45,064円							
	2022/12/7	2022/12/8	16基			5,349.0kg	40円	213,960円	109,772円							
	2022/12/7	2022/12/8	24基			11,873.0kg	40円	474,920円	243,657円							
	2022/12/8	2022/12/9	32基			10,712.0kg	40円	428,480円	219,831円							
宮久保3号	2022/12/8	2022/12/10	24基			7,888.0kg	40円	315,520円	146,824円	2.9反	18,988kg	18,988kg	6,495kg/反	770,020円	403,852円	収穫完了
	2022/12/9	2022/12/10		140c/s		2,100.0kg	45円	94,500円	52,021円							
	2022/12/9	2022/12/10	30基			9,000.0kg	40円	360,000円	167,523円							
上郷2号	2022/12/5	2022/12/6	2基			829.0kg	40円	33,160円	15,047円	6.7反	44,628kg	29,140kg	6,661kg/反	1,812,120円	944,953円	収穫完了
	2022/12/6	2022/12/7	10基			4,549.0kg	40円	181,960円	82,570円							
	2022/12/9	2022/12/10	2基			647.0kg	40円	25,880円	11,744円							
	2022/12/10	2022/12/10		140c/s		2,100.0kg	45円	94,500円	50,728円							
	2022/12/10	2022/12/12		110c/s		1,650.0kg	45円	74,250円	39,858円							
	2022/12/10	2022/12/12	12基			5,760.0kg	40円	230,400円	139,142円							
	2022/12/12	2022/12/13	24基			11,955.0kg	40円	478,200円	217,001円							
	2022/12/14	2022/12/15		110c/s		1,650.0kg	45円	74,250円	29,950円							
	2022/12/14	2022/12/15	16基			5,489.0kg	40円	219,560円	99,632円							
	2022/12/14	2022/12/15	20基			9,999.0kg	40円	399,960円	181,495円							
棚ヶ山6号	2022/12/14	2022/12/15	4基			1,946.0kg	40円	77,840円	30,930円	2.1反	15,781kg	15,781kg				
	2022/12/15	2022/12/17	32基			10,494.0kg	40円	419,760円	166,793円							
	2022/12/15	2022/12/17	10基			3,341.0kg	40円	133,640円	53,102円							

圃場一覧、作付計画一覧、
作業日誌台帳などの各種台
帳をExcel表に出力できる

収量データに基づき、
出来高報告書を気軽に
作成できる。

出力サンプル

圃場	作業日	作業内容	作業時間	作業量	作業単価	作業総額	作業回数	作業日	作業時間	作業量	作業単価	作業総額	作業回数
棚ヶ山2号	2022/11/28	2022/11/28	10:348.0kg	40円	413,920円	167,577円	1	2022/11/28	10:348.0kg	40円	413,920円	167,577円	1
棚ヶ山2号	2022/11/30	2022/11/30	1,650.0kg	45円	74,250円	35,561円	1	2022/11/30	1,650.0kg	45円	74,250円	35,561円	1
棚ヶ山2号	2022/12/1	2022/12/1	9,113.0kg	40円	364,520円	147,577円	1	2022/12/1	9,113.0kg	40円	364,520円	147,577円	1
棚ヶ山2号	2022/12/2	2022/12/2	540.0kg	40円	21,600円	8,745円	1	2022/12/2	540.0kg	40円	21,600円	8,745円	1
棚ヶ山1号	2022/12/2	2022/12/2	8,334.0kg	40円	333,360円	189,389円	1	2022/12/2	8,334.0kg	40円	333,360円	189,389円	1
棚ヶ山1号	2022/12/2	2022/12/2	9,067.0kg	40円	362,680円	206,046円	1	2022/12/2	9,067.0kg	40円	362,680円	206,046円	1
棚ヶ山1号	2022/12/3	2022/12/3	4,897.0kg	40円	195,880円	111,284円	1	2022/12/3	4,897.0kg	40円	195,880円	111,284円	1
棚ヶ山1号	2022/12/3	2022/12/3	2,100.0kg	45円	94,500円	63,511円	1	2022/12/3	2,100.0kg	45円	94,500円	63,511円	1
棚ヶ山1号	2022/12/3	2022/12/3	1,650.0kg	45円	74,250円	49,901円	1	2022/12/3	1,650.0kg	45円	74,250円	49,901円	1
棚ヶ山1号	2022/12/5	2022/12/5	9,066.0kg	40円	362,640円	274,185円	1	2022/12/5	9,066.0kg	40円	362,640円	274,185円	1
由香1号	2022/12/6	2022/12/6	6,053.0kg	40円	242,120円	131,916円	1	2022/12/6	6,053.0kg	40円	242,120円	131,916円	1
由香1号	2022/12/6	2022/12/6	3,378.0kg	40円	135,120円	73,619円	1	2022/12/6	3,378.0kg	40円	135,120円	73,619円	1
由香2号	2022/12/6	2022/12/6	1,339.0kg	40円	53,560円	27,479円	1	2022/12/6	1,339.0kg	40円	53,560円	27,479円	1
由香2号	2022/12/7	2022/12/7	1,650.0kg	45円	74,250円	45,064円	1	2022/12/7	1,650.0kg	45円	74,250円	45,064円	1
由香2号	2022/12/7	2022/12/7	5,349.0kg	40円	213,960円	109,772円	1	2022/12/7	5,349.0kg	40円	213,960円	109,772円	1
由香2号	2022/12/7	2022/12/7	11,873.0kg	40円	474,920円	243,657円	1	2022/12/7	11,873.0kg	40円	474,920円	243,657円	1
由香2号	2022/12/8	2022/12/8	10,712.0kg	40円	428,480円	219,831円	1	2022/12/8	10,712.0kg	40円	428,480円	219,831円	1
由香2号	2022/12/8	2022/12/8	2,658.0kg	40円	106,320円	54,548円	1	2022/12/8	2,658.0kg	40円	106,320円	54,548円	1
宮久保3号	2022/12/8	2022/12/8	7,888.0kg	40円	315,520円	146,824円	1	2022/12/8	7,888.0kg	40円	315,520円	146,824円	1
宮久保3号	2022/12/9	2022/12/9	2,100.0kg	45円	94,500円	52,021円	1	2022/12/9	2,100.0kg	45円	94,500円	52,021円	1
宮久保3号	2022/12/9	2022/12/9	9,000.0kg	40円	360,000円	167,523円	1	2022/12/9	9,000.0kg	40円	360,000円	167,523円	1
上郷2号	2022/12/5	2022/12/5	829.0kg	40円	33,160円	15,047円	1	2022/12/5	829.0kg	40円	33,160円	15,047円	1
上郷2号	2022/12/6	2022/12/6	4,549.0kg	40円	181,960円	82,570円	1	2022/12/6	4,549.0kg	40円	181,960円	82,570円	1
上郷2号	2022/12/9	2022/12/9	647.0kg	40円	25,880円	11,744円	1	2022/12/9	647.0kg	40円	25,880円	11,744円	1
上郷2号	2022/12/10	2022/12/10	2,100.0kg	45円	94,500円	50,728円	1	2022/12/10	2,100.0kg	45円	94,500円	50,728円	1
上郷2号	2022/12/10	2022/12/10	1,650.0kg	45円	74,250円	39,858円	1	2022/12/10	1,650.0kg	45円	74,250円	39,858円	1
上郷2号	2022/12/10	2022/12/10	5,760.0kg	40円	230,400円	139,142円	1	2022/12/10	5,760.0kg	40円	230,400円	139,142円	1
上郷2号	2022/12/12	2022/12/12	11,955.0kg	40円	478,200円	217,001円	1	2022/12/12	11,955.0kg	40円	478,200円	217,001円	1
上郷2号	2022/12/14	2022/12/14	1,650.0kg	45円	74,250円	29,950円	1	2022/12/14	1,650.0kg	45円	74,250円	29,950円	1
上郷2号	2022/12/14	2022/12/14	5,489.0kg	40円	219,560円	99,632円	1	2022/12/14	5,489.0kg	40円	219,560円	99,632円	1
上郷2号	2022/12/14	2022/12/14	9,999.0kg	40円	399,960円	181,495円	1	2022/12/14	9,999.0kg	40円	399,960円	181,495円	1
棚ヶ山6号	2022/12/14	2022/12/14	1,946.0kg	40円	77,840円	30,930円	1	2022/12/14	1,946.0kg	40円	77,840円	30,930円	1
棚ヶ山6号	2022/12/15	2022/12/15	10,494.0kg	40円	419,760円	166,793円	1	2022/12/15	10,494.0kg	40円	419,760円	166,793円	1
棚ヶ山6号	2022/12/15	2022/12/15	3,341.0kg	40円	133,640円	53,102円	1	2022/12/15	3,341.0kg	40円	133,640円	53,102円	1

日誌（すべての情報）出力

EXCEL出力

作業日誌台帳の出力は、日付に4桁の数字を指定して
実行します。

↑ 絞り込み

絞り込み条件: 2022.4~2022.12

絞り込み条件: 2022.4~2022.12

減碳米,日本新收成米³² TUYAHIME

未被利用的新米可與 櫻桃做成除菌溼紙巾

食用一公斤的 新米可減少排放 1.9公斤的二氧化碳



シンガポール大使館の天皇誕生日祝賀レセプションパーティ2/23



シンガポールJCC (JAPAN CREATIVE CENTER) 庄内テロワール2/25

